

年度末・年度始めにおける安全な教育活動の実施のポイント

学校での行事や校外での活動が活発化する年度末・年度始めにおいて、児童生徒・教職員の安全と学びを確保するため、活動場面に応じた感染症対策やこの時期特に留意する事項について、お知らせします。

〔留意事項〕

① 卒業式・入学式

- ・式全体の**時間短縮**
- ・会場における**身体的距離の確保**やこまめな換気
- ・参加者の人数制限や式の分散実施
- ・オンライン配信の活用等の工夫



② 修学旅行

- ・教育的意義を踏まえ、可能な限り実施（1月末現在約16%が未実施）
- ただし、**感染が拡大している地域を旅行先や宿泊地としない**



③ 高等学校入学者選抜（3月3日）※感染症等により受検できない場合の追検査（3月17日）

- ・検査室の消毒や**座席間の距離確保**及びマスク着用
- ・受検者の**事前の健康観察**
- ・発熱、咳等の症状のある受検者は別室対応



④ 部活動

- ・練習中や大会の場だけではなく、**移動、更衣、休憩中等**における感染症対策の徹底
- ・大会やコンクールへの参加に当たっては、主催者の感染症対策を必ず確認



⑤ 学年末・学年始めの休業期間

- ・毎日の検温など**体調管理**の徹底
- ・**「3つの密」を避ける**行動の徹底



⑥ その他

- ・本人のみならず、**同居の家族に風邪症状**がみられる場合にも登校・外出を控える
- ・友人等との集まりや、卒業記念の懇談会など**大人数での会食を控える**
- ・進学や転入学の際には、異動先の感染状況や自治体が講じている感染症対策に留意

